

市議会だより

龍ヶ崎市議会報告会・意見交換会

～皆さまの声を聞かせてください～



日時：5月8日（日）

午前10時～正午

場所：文化会館・小ホール

当日のスケジュール：

1. 市議会の仕組みについて
2. 各委員会審査報告について
3. 質疑応答
4. 意見交換会

定員：120人程度

※詳細については12ページをご覧ください。

目	次
第1回定例会で 審議された主な議案	2
議案に対する質疑	3
議案の議決結果	3～4
請願の審査結果	4
賛否が分かれた議案等 に対する議員の態度	5
市政に対する一般質問	5～10
委員会審査報告	11
選任・任命・編集後記	12

第1回定例会は、3月2日から3月23日までの22日間の会期で開かれ、平成28年度一般会計予算・各特別会計予算及び各議案等の審査を行いました。
また16名の議員が市政に対する一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

平成28年
第1回定例会

平成28年第1回定例会

審議された議案の主なもの

- ◆平成28年度各会計予算（一般会計及び7特別会計）
- ◆龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会条例について
- ◆龍ヶ崎市駅前こどもステーションの設置及び管理に関する条例について
- ◆龍ヶ崎市企業立地促進条例について

条例

▼龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会条例について

市立の小中学校の教育環境を整備し、充実した学校教育の実現に資するため、教育委員会の諮問に応じ、市立の小中学校の適正配置や小中一貫教育などについて調査審議する附属機関として、龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会を設置するため、本条例を制定するものです。

▼龍ヶ崎市駅前こどもステーションの設置及び管理に関する条例について

地方自治法第244条の2第1項の規定に基づく公の施設として駅前こどもステーションを設置するため必要な事項を定めるものです。

なお、本条例の制定により、重要な公の施設及び特に重要な公の施設に関する条例の改正が必要となるため、併せて所要の改正を行うものです。

▼龍ヶ崎市保育士等修学資金貸付条例について

保育士や幼稚園教諭を養成する大学、短期大学などに通い、将来市内の保育所、幼稚園などに勤務しようとする者に対し、修学資金の貸付けを行うことで、その修学を支援し、市内の保育士などの確保を図るため、本条例を制定するものです。

▼龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例について

がん検診の受診を促進し、がんの早期発見を図るとともに、正しい健康意識を普及させることを目的として、平成28年度において、特定の年齢に達した方に対して、がん検診等に係る費用を無料とするため、本条例を制定するものです。

▼龍ヶ崎市企業立地促進条例について

市内の既存企業の業容拡大策や、新規に進出する企業に対する誘致策として、既存の龍ヶ崎市企業誘致条例における奨励金の内容を拡充し、さらなる産業の振興及び雇用の拡大を図るため、既存の

条例を全部改正しようとするものです。

補正予算

▼平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第4号）

既定の歳入歳出予算の総額に5億8931万円を追加し、253億6711万4000円とするものです。

▼平成27年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）

既定の歳入歳出予算の総額から、1億1591万3000円を減額し、46億8899万6000円とするものです。

予算

▼平成28年度龍ヶ崎市一般会計予算

予算総額を、243億5600万円とするもので、前年度比6億4000万円、2・7%の増となるものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計予算

予算総額を22億8120万円とするもので、前年度比6120万円、2・8%の増となるものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計予算

予算総額を6470万円とするもので、前年度比280万円、4・5%の増となるものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計予算

予算総額を11億9210万円とするもので、前年度比7660万円、6・9%の増となるものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計予算

予算総額を2400万円とするもので、前年度比150万円、6・7%の増となるものです。

質 疑

議案に対して、深沢幸子議員、伊藤悦子議員、金剛寺博議員、後藤敦志議員の4名が質疑を行いました。その一部を掲載します。

◆議案第3号 龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会条例について

議員 この審議会条例を定める理由及び目指すものを示してください。

教育部長 当市の小・中学校の教育環境を整備し、充実した学校教育の実現を目的としております。

◆議案第5号 龍ヶ崎市駅前子どもステーションの設置及び管理に関する条例について

議員 施設の運営方法、スタッフの資格の有無、募集方法、周知の方法、駐車場の確保などについてお聞きします。

健康福祉部長 施設の運営は、保育園等を運営されている社会福祉法人や学校法人、また、保育事業の受託を行っている企業等に業務委託する方法を考えております。

スタッフの資格の有無は、保育士等の方をお願いする予定です。保育士等

は、保育士の有資格者及び補助者、これは子育て支援員及び保育施設等における十分な業務経験を有する者と考えております。

募集方法、周知方法は、市広報紙りゅうほー及び市公式ホームページへの掲載、また、利用案内をお知らせするチラシ等を各保育園等、各地区のコミュニティセンターや市の出張所などに掲示し、周知してまいります。

駐車場は、現在のところ、施設の賃借に合わせて車4台分の駐車場を確保しております。

◆議案第8号 龍ヶ崎市消費生活センターの設置並びに組織及び運営等に関する条例について

議員 現在の消費生活センターの職員数と職員の資格についてお聞きします。

市民生活部長 消費生活センターは現在3名の相談員がおり、ローテーション勤

務により運営しておりますが、3名の相談員は独立行政法人国民生活センターが認定する消費生活専門相談員の資格を有しております。

◆議案第12号 龍ヶ崎市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

議員 地域手当は支給割合が何%となるのでしょうか。

総務部長 平成27年度は支給率を7%と予定しております。

これは平成27年8月の人事院勧告に基づく国家公務員の当市における支給割合に準拠したものです。

また、平成28年度の支給率は当市は10%の支給割合が勧告されておりますけれども、当市の財政状況や近隣市町村の支給状況を考慮し、7%のまま据え置くこととしております。

◆◆◆◆提案された議案等は次のように決まりました◆◆◆◆

※賛否が分かれた議案等（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、5ページで紹介しています。

議案番号	議 案 件 名	議決結果
第1号	龍ヶ崎市行政不服審査に関する条例について	賛成多数で可決
第2号	龍ヶ崎市職員の退職管理に関する条例について	全員賛成で可決
第3号	龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会条例について	全員賛成で可決
第4号	龍ヶ崎市地域福祉計画推進委員会条例について	全員賛成で可決
第5号	龍ヶ崎市駅前子どもステーションの設置及び管理に関する条例について	全員賛成で可決
第6号	龍ヶ崎市保育士等修学資金貸付条例について	全員賛成で可決
第7号	龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例について	全員賛成で可決
第8号	龍ヶ崎市消費生活センターの設置並びに組織及び運営等に関する条例について	全員賛成で可決
第9号	龍ヶ崎市企業立地促進条例について	全員賛成で可決
第10号	龍ヶ崎市出張所設置条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第11号	龍ヶ崎市行政手続条例等の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第12号	龍ヶ崎市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
第13号	龍ヶ崎市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
第14号	龍ヶ崎市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
第15号	龍ヶ崎市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決

議案番号	議 案 件 名	議決結果
第16号	龍ヶ崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第17号	龍ヶ崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第18号	龍ヶ崎市介護保険条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第19号	龍ヶ崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備、運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第20号	龍ヶ崎市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営、指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第21号	龍ヶ崎市暴力団排除条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第22号	龍ヶ崎市営住宅管理条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第23号	龍ヶ崎市農業委員会の選挙による委員の定数条例を廃止する条例について	賛成多数で可決
第24号	平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第4号）	賛成多数で可決
第25号	平成27年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	賛成多数で可決
第26号	平成27年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	賛成多数で可決
第27号	平成27年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	賛成多数で可決
第28号	平成27年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	賛成多数で可決
第29号	平成27年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計補正予算（第1号）	賛成多数で可決
第30号	平成27年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	賛成多数で可決
第31号	平成27年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）	賛成多数で可決
第32号	平成28年度龍ヶ崎市一般会計予算	賛成多数で可決
第33号	平成28年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計予算	賛成多数で可決
第34号	平成28年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計予算	全員賛成で可決
第35号	平成28年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計予算	全員賛成で可決
第36号	平成28年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計予算	全員賛成で可決
第37号	平成28年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計予算	全員賛成で可決
第38号	平成28年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計予算	全員賛成で可決
第39号	平成28年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計予算	全員賛成で可決
第40号	教育長の期末手当に関する条例について	賛成多数で可決
第41号	龍ヶ崎市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
第42号	龍ヶ崎市固定資産評価審査委員会委員の選任について	全員賛成で同意
第43号	龍ヶ崎市固定資産評価審査委員会委員の選任について	全員賛成で同意
第44号	龍ヶ崎市教育委員会教育長の任命について	全員賛成で同意
第1号	専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例について）	全員賛成で承認
第2号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて）	全員賛成で承認
第3号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて）	全員賛成で承認
第4号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて）	全員賛成で承認

◆◆◆◆ 提出された請願は次のように決まりました ◆◆◆◆

番 号		件 名	審 議 結 果
平成28年 請願第1号	新規	「平和安全保障関連法」の廃止へ意見書提出を求める請願	賛成少数で 不採択
平成28年 請願第2号	新規	TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	賛成少数で 不採択

◆◆◆◆ 賛否が分かれた議案等に対する議員の態度 ◆◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

議案 請願 番号	議決 結果	賛否数		議員名及び賛否の別																						
		賛 成	反 対	金 剛 寺	伊 藤	岡 部	石 引	久 米 原	山 宮	深 沢	札 野	福 島	山 崎	後 藤 光	滝 沢	坂 本	糸 賀	椎 塚	油 原	大 竹	後 藤 敦	寺 田	杉 野	鴻 巣	大 野	
議1	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
議12	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X	
議13	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X	
議14	可決	14	7	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	X	○	X	—	X	○	○	X	
議23	可決	18	3	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	X	
議24	可決	17	4	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X		
議25	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X		
議26	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X		
議27	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X		
議28	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X		
議29	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X		
議30	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X		
議31	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	—	○	○	X		
議32	可決	15	6	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	○	○	X	—	X	○	X		
議33	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○		
議40	可決	14	7	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	X	○	X	—	X	○	X		
議41	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○		
請1	不採択	7	14	○	○	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	○	X	○	X	○	—	○	X	○		
請2	不採択	3	18	○	○	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	—	X	X	○		

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

自転車マナーの向上について

久米原 孝子 議員

議員 子どもたちが自転車の交通ルールや安全な乗り方を学ぶために当市で自転車免許証交付事業を行ってはいかがですか。

課題を整理し、連携が必要となる関係機関と協議をしてまいります。



▲自転車の安全な乗り方

在宅介護支援について

議員 介護をされている方に講師が自宅で介護を実践的に教える、訪問介護レッスン事業をしてはいかがでしょうかですか。

合った介護を教わることができるとです。必要な介助は人によって違います。家族に合った介助方法が見つければ家族の不安軽減にもなります。早期事業の取り組みをお願いいたします。

掲載以外の質問項目

- ◆ 庁舎地下の活用について
- ◆ 投票率の向上について

防犯灯LED化と 金剛寺 博 議員

通学路に増設を求める

議員 防犯灯数、LED化により電気料削減、自治会の費用負担について伺います。

市民生活部長 防犯灯は7

878基、電気代は約49%が削減され、寿命も6万時間、13年程度となる。今後自治会は電気料のみの負担となる。

TPPの米への影響と対策を求める

議員 当市の主食米生産額、飼料米の生産状況について伺います。

市民生活部長 主食米の作付面積は1683・3ヘクタールで試算すると16億2千万円、飼料米は27年度2

11・3ヘクタール、1095・6tで3年間で作付3・7倍、出荷4・4倍となっている。

議員 米について国は、対策により影響はないとされています。国の2015年度補正予算のTPP対策で当

深沢 幸子 議員

障害者差別解消法について

議員 障がい理由とする差別に関する相談や紛争の防止、解決の取り組みを進める為、地域で「障害者差別解消支援地域協議会」を設置してはどうか。

健康福祉部長 障がいの差別解消に向けた支援体制

災害に強いまちづくりについて

議員 各コミセン等で阪神淡路大震災での実情を踏まえて耐震性の必要性を訴えてはどうか。

危機管理監 住宅の耐震化等、これまでの広報媒体や出前講座に加え、コミセンで住民説明会を積極的に実施していきたい。

議員 地震等の時の通電火災防止の為、ドライヤーや電気ストーブは使わないときは電源を切る

こと。また、地震の揺れ等で電気を遮断する感震ブレーカーの設置を周知、推進してはどうか。

伊藤悦子 議員

指定廃棄物 181・5tは継続保管に

―国が1カ所集中管理を分散保管に変更―

議員 国は、福島原発事故による指定廃棄物は、放射性の濃度が基準を下回れば、指定を解除し、自治体で処分できるとします。龍ヶ崎塵芥処理組合に一時保管の指定廃棄物の今後の対策はかがか。

市長 継続保管は苦渋の決断です。指定解除した元指定廃棄物を地元の最終処分場に埋めることは

大規模太陽光発電の規制を

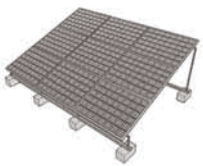
議員 長山前の林地、3・5ヘクタールにわたり太陽光発電設置工事が進んでいます。この地域は、豊かな自然を残す蛇沼の近くです。規制がないため進められます。県は独自

の指針をつくらるといいます。市の条例で規制はかがか。

都市環境部長 県より、市町村との連携、立地を避けるエリア等を盛り込むガイドライン策定で対応すると連絡があり、連携を図ります。条例は、考えさせていただきたい。

掲載以外の質問事項

◆学校教育について



▲太陽光発電

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

空家対策について

札野章俊 議員

議員 現段階で把握している空家の実態を教えてください。

市民生活部長 空家等の件数は645件となります。この空家等の内訳は

専用住宅、店舗併用住宅が545件で84・50%、店舗、事務所等が37件で5・74%、共同住宅、倉庫など、その他として25件で3・87%となっております。特に、周囲に悪影響を及ぼす可能性が高いものが18件で2・79%となっております。

議員 今後、この調査データをもとのどのように進めていくのかを教えてください。

市民生活部長 空家等とされる物件の所有者等の特定を行ってまいります。その後、所有者等の意向調査を行い、それぞれの物件の使用や管理の状況、今後の活用の方をお伺いし、データベ

祖父母手帳について

山宮留美子 議員

議員 最近の子育ては、私が子育てしていた頃と認識が違っているように感じます。子育て環境日本一をめざす龍ヶ崎市として、是非、祖父母手帳を導入すべきと考え

健康福祉部長 近年の核家族化の進行、共働きの増加等により、子育て世代を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、多様化しています。育児に関する情報も多

議員 誰もが不安に思っている認知症について、手軽に、簡単に調べられる認知症チェックカードを、市のホームページに導入してはいかがでしょうか。

健康福祉部長 認知症チェックカードはホームページ上で簡単な質問に答えることで自己診断や相談先が確認できるシステムです。現在、認知症ケアパスの策定に向

認知症対策について

議員 誰かが不安に思っている認知症について、手軽に、簡単に調べられる認知症チェックカードを、市のホームページに導入しては

健康福祉部長 認知症チェックカードはホームページ上で簡単な質問に答えることで自己診断や相談先が確認できるシステムです。現在、認知症ケアパスの策定に向

龍ヶ崎市の児童虐待相談件数は55件！

油原信義 議員

議員 龍ヶ崎市の2014年度家庭児童相談室における相談件数は、虐待55件、養

護57件。全国の児童相談所が対応した児童虐待件数は8万8931件、この10年間、虐待で死亡した子どもの数は582人、うち3歳以下が437人、うち256人が0歳児です。核家族

やひとり親家庭など家庭の密室化が進む中、虐待に苦しむ幼い子どものSOSが届きにくくなっている。虐待には身体的虐待・養育放棄・心理的虐待・性的虐待があります。虐待が起きる要因として、経済的不安、育児負担など生活のストレス・

親戚や近所等と全く交流がないなど社会的孤立化・望まぬ妊娠、多動で落ち着かなかつたりと育てにくい子などが虐待のリスクが高い。虐待をなくすには、相談窓口・養育支援体制が重要、当市の家庭児童相談室は嘱託員2名が交替勤務、

十分な対応ができていないのでしょうか。又、早期発見には、関係職員の方々の虐待要因の分析による知識を高める事や地域の力が大変重要です。地域で見守る意識を高めるには、虐待情報を共有して、一人ひとりが危機意識を持つことが大切！

健康福祉部長 家庭児童相談室については、常時2人体制とし、窓口相談・家庭訪問・定期的な巡回相談等体制の充実強化を、職員の知識向上については、児童相談所の市町村支援事業の有効活用を図ってまいります。

地域で見守る環境づくりには、民生委員児童委員をはじめとした地域の方々との連携が重要であり、児童虐待の現状と取り組みについて情報提供し、地域で見守る意識の高揚に努めてまいります。

掲載以外の質問項目

◆高齢者虐待防止の対応策について

山崎孝一 議員 水害に対しての対応策について

議員 龍ヶ崎市の場合、地震よりも特に水害に關しての危機感、その地形からも水運により街が開けた歴史的経緯からも、特別なものがあります。昭和56年8月24日、今から35年前、小貝川高須橋上流で堤防決壊がありました。決壊後、35年が経過しておりますが、洪水、つまり水害に關しての新たな対策が見えてきていないのが現状です。今後水害に対してどのような取り組みをするのか伺います。

最終的には龍ヶ崎市地域防災計画の一般災害等対策計画編の資料編として策定する予定でございます。

危機管理監 平成27年9月の関東、東北豪雨災害により大規模な浸水災害が発生したことを踏まえ、現在、小貝川・利根川洪水避難計画案を策定しているところです。

掲載以外の質問項目

◆スポーツ振興の視点から夏の全国高等学校野球選手権大会・地方大会の招致について

概要については小貝川・利根川の水位が上がり、洪水が発生する恐れがある場合において、危険区域の住民を安全な地域に

石引礼穂 議員 地元の事業者へのサポートを！

議員 地域文化を守る、雇用を守るという意味でも、地元の事業者の力はとても大切です。「企業の力は経営者の力」という言葉がありますが、それはそのまま地域の力にもつながります。龍ヶ崎というまちを、より良いまちにするには、一つの要素として地元の事業者のパワーアップということも必要ではないかと考えます。現在、商工会がその主な任を負っていると思

います。市としてはどのように産業育成、企業育成、経営者育成をお考えなのか伺いたします。

市民生活部長 創業者や既存企業の経営者が経営を学ぶ場の提供につきまして

は、現在のところ、市で実施している事業がないのが現状です。当市におきましても、雇用創出等、市内全体の産業の活性化を図るため、市内で創業を希望する方や既存の事業者など、事

業者全般への支援策を新たに検討することが必要であると認識しております。

議員 国の示し始めた方向は、地方の事業者を元気にする。地方経済をどうにかする。そして、地方の文化コミュニティを維持し、消防団などの防災力や文化発信維持組織でもある地元の農林商工業者など、地元に限らず、一定のPR効果が得られました。



▲地元の事業者へのサポートを

大竹昇 議員 地方創生の深化のための新型交付金について

議員 地域の魅力あるブランド化として龍ヶ崎トマトを地域の稼ぐ力としての戦略をお聞かせ下さい。

市民生活部長 JA竜ヶ崎施設園芸部会のトマトハウスに茨城県食アドバイザーを招き、産地フィールドワークを行い、茨城新聞や日本農業新聞にも記載され、一定のPR効果が得られました。

議員 田園文化都市龍ヶ崎のブランド化には、地域への誇り・愛着の創造や持続発展や地域の観光性など、地域そのもののイメージを構築・向上させブランド化していく必要があります。地域住民による森林の保全活動・森林を利用した環境教育・研修活動や草花などの環境美化をしている組織名と支援体制をお聞かせください。

市長 各得意分野、それぞれの強みのある大学と連携していく必要があると考えております。

都市環境部長 年間を通して蛇沼周辺の雑木林の保全活動や、環境教育を行って

空き教室で小規模 後藤光秀 議員 保育と社会教育の推進

議員 市内小・中学校の空き教室の現状をお聞かせ下さい。

教育部長 平成8年度は児童生徒数が8516人、266学級で、現在は6266人、243学級となっており、小規模から中規模の学校において余裕教室が存在しております。

議員 当市は待機児童ゼロといっても入園募集人数の枠内であればゼロとなっている。実際、希望の保育園に入れないといった声があり

出し山町と野原町の排水路について

議員 以前、要望をした出し山町と野原町(西)を流れる用排水路の安全策について進捗をお訪ねします。

都市環境部長 抜本的対策として水路の改修が考えられるところですが、牛久沼土地改良区との協議の進捗がなかなか思うように進まない状況です。道路に転落

ます。保護者にとっては自宅から近いところに保育施設があればなお、子育てしながら仕事をする上での利便性に繋がるのではないかと。学区内における小・中学校の余裕教室で小規模保育施設の提案をします。

また、コミュニティセンターや各町内会館のように、子供と地域との交流の場の提供として、空き教室の社会教育施設としての活用を要望します。

防止柵を設置することとして、今年度は54メートル、来年度は160メートルの設置を予定しており、29年度以降も順次設置工事を継続してまいります。

掲載以外の質問項目
◆タッチ型受付案内テーブルについて

牛久沼所有権問題について

大野誠一郎 議員

議員 牛久沼土地改良区から龍ヶ崎市、河内町に対して牛久沼の所有権は牛久沼土地改良区にあるので所有権名義を変更してほしい、変更しなければ訴訟をする、という内容郵便証明が平成27年12月8日に届きましたがこの件の市長の考えは。

市長 牛久沼は1町1村8大字共有地として、昭和5年6月20日に所有権保存登記がなされており、それらの町村や大字は現在、龍ヶ崎市10分の8、河内町10分の2の共有地となっております。

このことから昨年12月28日付けで当市代理人(弁護士)より移転登記請求には応じられない旨の回答をいたしました。

議員 所有権保存登記は昭和5年より85年が経過しております。そしてその間、牛久沼運営協議会(龍ヶ崎市、河内町、牛久

沼土地改良区)で合意形成され、1町1村8大字名義が龍ヶ崎市、河内町と名義変更され一部、分筆、売却したのが3件あります。牛久沼土地改良区も承知の上での事実です。

訴訟に発展した際には是非とも龍ヶ崎市、河内町の所有権を主張して頂きたい。現在、1町1村8大字名義になっている登記名義を龍ヶ崎市10分の8、河内町10分の2と名義変更登記をすべきでは。総合政策部長 共有者である河内町と協議をしていくことが必要であると考えています。

掲載以外の質問項目
◆佐貫駅周辺地域整備基本構想と新都市拠点開発について

18歳選挙権を 後藤敦志 議員 見据え若年層の政治参加を

議員 夏の参議院選挙より選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、当市では約1700名の若者が新たに投票権を持つこととなります。70年ぶりの改正という大きな変化の機会を捉え、若年層の政治参加につなげる好機と

なければいけないと考えます。

当市には流通経済大学があり、18歳選挙権の流れも見据えて、市内に大学があるというチャンスを生かさない手はないと考えます。参議院選挙に際し、流通経済大の協力のもと、大学敷地内で期日前投票所の設置、学生による運営ができませんでしょうか。

総務部長 流通経済大学内での期日前投票所の設置につきましては、既に大学側と設置に向けての協議を始めており、大学側からも前向きなお話を

頂いているところです。設置のためには、本市が導入しております名簿対象システムの専用回線が必要なことや、投票の秘密保持に必要な適正な場所の確保など、技術的、物理的な課題や投票のために一般の選挙人が大学構内へ立ち入ることについても、大学側の全面的な協力が必要となります。

また、若者の選挙への関心を高めるため、学生自らによる選挙啓発や選挙事務スタッフとしての協力についても検討しているところですが、今後、課題を一つずつ解決し、今年7月予定の参議院議員通常選挙において、設置できるよう取り組んでまいります。

掲載以外の質問項目
◆住宅行政について

◆タッチ型受付案内テーブルについて

委員会報告 審査報告

第1回定例会では3つの常任委員会・
予算審査特別委員会が開催されました。
本会議におけるそれぞれの委員長報告
の一部を掲載します。

総務

龍ヶ崎市行政不服審査に関する条例についてほか、議案10件、報告1件、請願1件について審査しました。

平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第4号)の所管事項、龍ヶ流連携地域振興研究事業について、「流通経済大学社会学部の学生の授業の一環として行うということですが、何年生を対象としていますか」との質疑に対し、「学年に応じた授業構成となっております。4年生を対象に観光調査実習という選択科目として行います。なお、2年生を対象とした授業についてはR KU実践という選択必修科目の一つとして行います」との答弁がありました。また、「学生からは、新しい発想が出てきますので、新たな龍ヶ崎の発見があると思います。少ない予算の中で、この事業に取り組まれることは素晴らしいことですので、ぜひ、途中経過を紹介していただきたいと思えます」との意見があり、賛成多数で了承いたしました。

文教福祉

龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会条例についてほか、議案14件、報告2件について審査しました。

龍ヶ崎市駅前こどもステーションの設置及び管理に関する条例について、「定員以上の利用の申し込みが来た場合はどのように決めるのでしょうか」との質疑に対し、「必要度の高い方から対応させていたいただきたいと考えております。申し込みが多かった場合は、今後のことを十分に考えていかなければならないと考えております」との答弁がありました。また、委員から「保護者の多くは駅前こどもステーションに車で来るのでしょうか。佐貫駅前は通勤時混雑しますが、対策についてお伺いします」との質疑に対し、「ロータリーは大変危険で、お子さんを降ろすにはいい場所ではございません。ロータリーは使わないように、保護者には指導したいと考えております」との答弁があり、全員異議なく了承しました。

環境生活

龍ヶ崎市消費生活センターの設置並びに組織及び運営等に関する条例についてほか、議案8件、報告1件、請願1件について審査しました。

龍ヶ崎市企業立地促進条例について、「今回の条例改正は、産業振興、雇用の拡大が目的ですが、具体的にどのくらいを目標としていますか」との質疑に対し、「数字の目標は難しいと考えております。今回の改正は、雇用人数を少なくし、対象業種を拡大しており、例えばIT産業、運輸業等、比較的人数が少なく、投資額も大きくない企業が進出しやすくなると考えております」との答弁がありました。また、「今後、誘致に向けた専門チームを設けたり、積極的な取り組みはありますか」との質疑に対し、「様々な企業を調査し、直接訪問することを考えています。また、商工観光課内に企業立地を進めるための人材配置を検討しております」との答弁があり、全員異議なく了承しました。

予算特別

平成28年度各会計歳入歳出予算8案件について審査しました。

各予算案件について、総務委員会所管、文教福祉委員会所管、環境生活委員会所管に分けて各日3日間執行部から説明を受け、それに対する質疑を行いました。

採決をした結果、一般会計、国民健康保険事業特別会計の2案件については、いずれも、賛成多数で了承しました。

また、公共下水道事業特別会計予算、農業集落排水事業特別会計予算、介護保険事業特別会計予算、障がい児支援サービス事業特別会計予算、後期高齢者医療事業特別会計予算、介護サービス事業特別会計予算の6案件については、全員異議なく了承いたしました。

選任

▼固定資産評価審査委員会委員



おおの まさお
大野 正雄 氏



のむら たいえん
野村 泰円 氏

任命

▼教育委員会教育長



ひらつか かずひろ
平塚 和宏 氏

議会報告会・意見交換会（皆さまの声を聞かせてください）開催のお知らせ

市議会では、市民の皆さまに対し、議会の仕組や3月定例会で行われた条例・予算等の審議の内容を報告するための議会報告会と議会活動に資するための情報交換会を取得するための意見交換会を開催いたします。どうぞお気軽にご参加ください。

▼日時／5月8日（日）午前10時～正午▼場所／文化会館・小ホール▼申込み方法／当日、直接会場にお越しください。▼定員／120人程度

メール配信サービスとツイッターを行ってます

メールやツイッターで議会情報をお知らせします。ぜひ、ご登録を！
くわしくは、市ホームページをご覧ください。

議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、本会議の開かれる日に、市役所5階の議事事務局で、傍聴券に住所、氏名を記入すればできます。

なお、車いすご利用の方でも議会傍聴ができるよう車いす用傍聴席を設置しております。また、第1回定例会の本会議傍聴者数は、延べ45名でした。

委員会の傍聴は、会議開催当日の午前8時30分から会議開始までに、議事事務局で手続きをお願いいたします。

なお、会議開始までに傍聴希望者が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。

※児童・乳幼児は、傍聴席に入ることはできませんが、本会議時は1階ホールのTVモニターで議会議中継をご覧いただけます。キッズコーナー（要保護者）もございますので、ぜひ、ご利用ください。

次の定例会は

6月6日に開会予定

編集後記



新年度が始まり、新しい出会いが楽しみな季節となりました。

3月議会は予算議会と言われるています。少子高齢化が進む中で28年度予算が、市民の暮らしにとってどうであるかが問われ、税金の使い方や市政の在り方が審議されました。

「議会だより」に対する「意見・ご要望をお寄せ下さい。」

議会だよりは、これからもより一層、分かりやすく親しみやすい紙面づくりを目指していきます。ご意見やご要望など、FAX・電子メール・郵便で随時受け付けていますので、お気軽にお寄せ下さい。

お寄せいただきました「ご意見等」につきましては、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。なお、個別の回答は、行いません。ご了承ください。

さて、当議会においても議会改革が進められています。議会基本条例に基づいて、5月8日（日）に初めて、議会による「龍ヶ崎市議会報告会・意見交換会」を行います。今、その準備が進められています。3月議会の審議経過をご報告いたします。ぜひ市民の皆さまのご意見をお聞かせください。初めてのことで、行き届かない点もあるかと思いますが、ぜひ多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

伊藤悦子 記

広報委員会

委員長 山宮留美子
副委員長 岡部賢士
委員 伊藤悦子
委員 石引礼穂
委員 後藤光秀
委員 坂本隆司

発行 龍ヶ崎市3710
龍ヶ崎市議会

電話 60-1566
FAX 60-1585

電子メール gikai@city.ryugasaki.ibaraki.jp